
昭和47年災害50年防災啓発事業 大規模洪水想定訓練等の実施について
～ 昭和47年豪雨災害から半世紀・次の災害に備えるために ～

50年前、昭和47年の豪雨災害では、堤防の越水・破堤により市の中心部が冠水するなど、本市では甚大な被害が生じました。その後、河川改修等のインフラ整備が進められ、平成30年7月の西日本豪雨災害や一昨年7月、昨年8月の大雨では外水の越水等による大きな被害は発生していませんが、近年、大雨による大災害が全国的に頻発しており、洪水のリスクはむしろ高まってきています。

このため、三次市では、出水期の備えとして、大規模な洪水を想定した訓練等を実施します。

1 大規模洪水想定訓練・受援訓練

- (1) 日 時 令和4年6月3日（金）9時から16時まで
- (2) 場 所 三次市役所本館3階防災会議室ほか
- (3) 内 容 別紙1のとおり

2 水防訓練

- (1) 日 時 令和4年6月12日（日）10時から15時30分まで
- (2) 場 所 三次市三良坂町灰塚 灰塚ダム 才の峠広場
- (3) 内 容 別紙2のとおり

今年度は、上記訓練のほか、昭和47年豪雨災害から50年となる節目を機に、時間の経過とともに風化する災害の記憶をあらためて思い出していただくため、また、若い世代に過去の災害を学んでいただくために、当時の写真を広く集め、パネル展示や公式SNSなどで、広く市民に発信することとしています。

本件に関するお問い合わせ先



三次市 危機管理監 危機管理課（担当／伊藤）
電話番号：0824-62-6116 FAX番号：0824-62-2951
E-mail：kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

昭和 47 年災害 50 年防災啓発事業

大規模洪水想定訓練等概要

令和 4 年 5 月
危機管理監

近年、全国各地で大雨による洪水等の災害が毎年のように発生しており、本市においてもここ数年、昭和 47 年豪雨災害に匹敵するような大雨により被害が発生している。

こうした中、令和 4 年に昭和 47 年豪雨災害から 50 年となる節目を迎えるにあたり、大規模洪水に備えるため訓練を実施する。

1 目的

(1) 災害対策本部機能の強化

令和 3 年 7 月、8 月の大雨による災害対応では、同年 6 月 1 日に実施した訓練の成果が発揮された一方で課題もあったことから、その対応策を検証する。

(2) 関係機関等との相互連携

- ・出水期に向け、国・県等の関係機関との連携を確認する。
- ・広島県と合同での受援訓練により本市の受援計画を点検する。

(3) 市民参加の推進

自主防災組織や要配慮者利用施設（福祉施設、保育所、小中学校等）に訓練参加を呼びかける。

2 実施日

令和 4 年 6 月 3 日（金） 9 時～16 時

第 1 部	大規模洪水想定訓練 8 時 40 分～9 時 訓練説明 9 時～11 時 30 分 訓練 11 時 30 分～12 時 訓練の振り返り・講評
第 2 部	広島県と合同での受援訓練 13 時～13 時 30 分 訓練説明 13 時 30 分～15 時 30 分 訓練 15 時 30 分～16 時 訓練の振り返り・講評

3 訓練の概要

想定	大規模な洪水による市街地の浸水
シナリオ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 3 年度の訓練シナリオ及び『江の川上流水害タイムライン』をベースとし、情報を収集・伝達・共有するとともに、避難情報等を発信 ・令和 3 年度の課題への対応策の実践検証 ・自衛隊、緊急消防援助隊の応援要請、BCP に基づく代替施設の開設等

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害協定等締結事業者と協定内容の実施手順の確認 ・ 自主防災組織とともに避難所を設営
受援訓練 (県と合同)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受援計画の検証 ・ 不足物資等の要請・運搬シミュレーション
排水ポンプ場 等の稼働訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排水ポンプ場，仮設ポンプの稼働（点検）訓練
市民への情報 発信，啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声告知放送，防災メール，サイレン等による避難情報の発信，災害への備えの呼びかけ
避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校，保育所，高齢者福祉施設等の要配慮者利用施設に避難訓練の実施等を呼びかけ

4 参加機関（予定）

市	市災害対策本部の関係部局（各支所を含む）
国	国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所，関係するダム管理事務所等，自衛隊三次地域事務所，広島气象台
県	広島県（危機管理課，北部総務事務所，北部建設事務所，北部保健所）
消防	三次消防署，三次市消防団
警察	三次警察署
市民	自主防災組織，地域住民
民間事業者	水防業務委託業者，中国電力株（沓ヶ原ダム管理者），災害協定等締結事業者等
要配慮者利用施設	市立保育所，市立小中学校，高齢者福祉施設等

令和 4 年度三次市消防団夏期訓練実施要領

1 目的

近年、全国的に大雨による大規模な水害が頻発するなど、消防団が地域防災力の要となることから、消防団員としての職務遂行に必要な知識、技術の習得と向上を図る。

2 主催

三次市消防団・広島県消防協会三次支部

3 協力

備北地区消防組合三次消防署

国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所（調整中）

株式会社 加藤組（調整中）

4 日時

令和 4 年 6 月 1 2 日（日） 1 0 時から 1 5 時 3 0 分

(1) 午前の一部

三次方面隊，君田方面隊，布野方面隊，水防支援隊（機能別消防団員）

国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所，株式会社 加藤組（調整中）

(2) 午後の一部

作木方面隊，吉舎方面隊，三良坂方面隊，三和方面隊，甲奴方面隊

5 場所

三次市三良坂町灰塚 灰塚ダム 才の峠広場

6 訓練内容

(1) 水防工法訓練

・土のう作り，土のう積工法

・シート工法

(2) 救命ボート操法

(3) 可搬型排水ポンプ稼働

(4) 国・市排水ポンプ車稼働（水防支援隊）※午前の一部のみ

(5) 水防訓練にあわせ入団 5 年未満の団員を対象に火災想定訓練を実施

7 訓練指導

広島県消防協会訓練指導員

広島県消防協会三次支部訓練指導員

備北地区消防組合三次消防署

訓練会場



拡大

